

二七九三番

玉たまの緒をの 間あひだも置おかず 見みまく欲ほり 我あが思おもふ
妹いもは 家いへどほ遠とほくありて

二七九四番

隠こもりづの 沢さはたつみなる 岩いはね根ねゆも 通とほりて思おもふ
君きみに逢あはまくは